

# 令和3年度予算案について 市政報告 久元喜造神戸市長に予算要望を行いました

2020年12月16日



自由民主党神戸市会議員団で久元市長に対する予算要望を行いました。会派内の要望取りまとめにも関わることができ、その冊子をお渡しするとともに直接以下の点についても要望しました。

- 1.六甲山の交通体系についての具体的な全体像を示してほしい。
- 2.医療産業都市を軸にヘルスケア産業をはじめ政策的に産業の柱を作り、市内の雇用増加促進を。
- 3.ウォーターフロントエリアに光と音楽の演出をして、夜間集客力の向上を。

## 要望書に記載した主な項目(抜粋)

●灘消防署の建て替え計画を早期に策定すること。●神戸ビーフの生産を向上させるため、県市協調で施策を展開するとともに、六甲山にも神戸ビーフ館を整備し、神戸ビーフを切り口にした観光振興を図ること。●六甲山・摩耶山の山上における車両問題(駐車場、騒音)を早急に解決するために、インフラ整備等、必要な施策を実施すること。●六甲山をはじめとする神戸が誇る自然環境の生物多様性を守り、市民や来訪者がその自然に親しめるように取り組むこと。●滞在型観光を推進するため、六甲山・摩耶山などの夜景観光の更なる振興とともに、新神戸駅～山上直通の都市型ロープウェイ・ケーブルの整備を検討すること。●六甲山、摩耶山の観光振興のため、山上へのアクセスの充実、登山道や山上の歩道整備を推し進めること。●六甲山の景観伐採をすることともに、歩きやすい山上となるよう、歩道等の整備を引き続き推進すること。●計画的に六甲山系の治山を実施し、土砂災害が起こりにくい環境をつくること。●大阪湾岸道路西伸部の早期開通に向けて、引き続き全力で取り組むこと。また、市道灘浜住吉川線の慢性的な渋滞を解消させるべく全庁あげて取り組むこと。●ハーバーハイウェイのETC化を早期実現すること。●王子動物園に経営やマーケティングに長けた民間人材の投入を検討すること。●ウォーターフロントの活性化については、モザイクからなぎさ公園までの範囲でロープウェイの新設など、市民に親しまれ、観光資源にもなる神戸港としての景観の創出に配慮して進めること。

# 市政報告 菅義偉首相・山東昭子参議院議長に、要望書を提出しました

久元喜造神戸市長と自民党神戸市会議員団は、首相官邸で菅義偉首相と面会させていただき、新型コロナウイルス感染症に関する支援迅速化のため、政令市の権限拡大が必要だと指摘し、●「特別自治市」制度の早期法制化●デジタル庁の拠点を神戸に●アフリカ開発会議など国際会議の神戸開催に向けた支援●水素エネルギーの実証実験活用に向けた支援など「神戸の新たな未来に向けた支援要望」を受け取っていただきました。



2020年11月5日

## 新型コロナウイルスの感染リスクが高まる5つの場面に気をつけよう

- 1 飲酒を伴う懇親会等
- 2 大人数や長時間におよぶ飲食
- 3 マスクなしでの会話
- 4 狭い空間での共同生活
- 5 居場所の切り替わり

気の緩みや環境の変化に注意

## 新型コロナウイルス専用健康相談窓口

新型コロナウイルス感染症は必ずしも発熱を伴うものではありません。下記のような方はご相談ください。

- 新型コロナウイルスの感染を心配されている方
- 予防・感染症に対する相談のある方
- 感染者と接触があった方

24時間受付 多言語対応  
078-322-6250

子育てがしやすく、安心して暮らせる街へ。  
神戸市会議員 吉田健吾事務所 〒657-0835 神戸市灘区灘北通3-2-8  
TEL078-861-5566 FAX078-861-3456

灘区からGo!  
吉田健吾ホームページ  
yoshidakengo.jp



# 神戸市政報告

編集・発行:自由民主党神戸市会議員団 〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL078-322-5846

## 自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員 灘区 吉田健吾



決算特別委員会で質問する吉田健吾

特集 決算特別委員会で「経済観光局」、「子ども家庭局」に対し、局別審査を行いました。詳細は中面をご覧ください。▶▶▶

# 市政報告 灘区のまちの、海に、山に。新しいプロジェクトが始まろうとしています!!

## ①王子動物園をリニューアルへ



12月7日の本会議一般質問において、我が会派の安達和彦団長(須磨区選出)の質問に対して、久元市長から「文教エリアとしてのポテンシャルを高め、(中略)王子動物園のリニューアルに加え、陸上競技場の在り方や、市民が憩い、くつろげる空間の創出など、王子公園駅周辺のまちづくりを、柔

軟かつ大胆な発想を持って、スピード感を持って早急に検討していきたい。」との答弁がありました。近年、王子動物園は施設の老朽化、収益性、駐車場混雑などの課題が議会で指摘され、「他地域の広い敷地へ引越すべきではないか。」という承伏しかねる提案もされておりました。久元市長からも文教エリアのポテンシャルをより高めるという答弁があり、それに対して、我が会派から大学誘致の要望もしました。今後の神戸市の動きに期待したいと思います。

## ②HAT神戸をアートと海を感じるまちへ



供用開始から20年以上が経過し、なぎさ公園や歩道などに改修の必要性が出てきている中で、この度、回遊性向上やにぎわいの創出についての取り組みが発表されました。令和2年度予算に計上されていましたが、まずは3月末までに桜の植樹や芝生化などが実施され、その後、レガッタ等のための乗降施

設の設置、照明の増設やキッチンカーによる社会実験、新たなシンボルアート作品が設置される予定となっています。JR灘駅前再整備とともに魅力向上が期待されます。六甲ミーツアート出展作品などの設置に加えて、三沢厚彦氏、名和晃平氏の彫刻も設置されアートが感じられるリニューアルとなりますが、ランニングやバスケットボールなどスポーツに親しむHAT神戸の機能維持も申し入れていきたいです。

## ③六甲山へ上水道事業が市街地と統合～値下げへ

神戸市には水道に関する条例が2つあります。「神戸市水道条例」と「神戸市六甲山上水道条例」があり、それぞれの料金体系が存在します。六甲山上は市街地と水源が違うことに加えて、かつては夏に給水量が伸び、冬の給水量が少ないという構造的な課題がありました。近年、宿泊施設やレジャー施設などの影響もあり、通年で給水量が安定しており、課題のうちの1つはクリアされていました。残す1つの課題である水源についても、新有野ポンプ場が整備され市街地と同じ阪神水道企業団の水を送ることが可能となり、この度の統合が決定しました。

家庭用については市街地の料金に合わされていましたが、事業用では市街地と比べて大きな費用負担の増加になっていました。六甲山上の活性化を進めていく中での統合がなされ、更なるにぎわい創出に繋がってほしいです。

事務所 (口径20mm、1か月平均10m <sup>3</sup> 使用した場合)	ホテル (口径75mm、1か月平均3,000m <sup>3</sup> 使用した場合)
3,450円/月→880円/月(税抜)	1,120,050円/月 ⇒1,053,600円/月(税抜)
年間▲30,840円	年間▲797,400円

●令和3年2月定例会において議案提出予定 ●4月六甲山上の水道料金が市街地と同一料金に

## 六甲山上の光回線敷設完了しました。

2020年12月25日、摩耶山から六甲山にかけて、山上幹線道路沿いに光回線の敷設が完了致しました。市議員になった当初から課題であった、山上の規制緩和、通信環境の整備の両方が整うこととなりました。活性化がますます加速するよう取り組みます。



## 経済観光局 令和2年10月6日(火)

■質問:吉田健吾  
車やバイクの騒音問題や、夜景観光の路上駐車、車両の渋滞、車上荒らしなどの問題が発生しています。六甲山のにぎわいづくりに取り組む経済観光局としてどのように対応していくのか。

■答弁:西尾経済観光局長  
記念碑台から丁字ヶ辻の区間で、スピード抑制の効果が見られるグルーピング舗装を今年度中に実施したい。六甲山・摩耶山の魅力を高めていくため、車での来訪者による問題について、警察、関係部署と今後も検討してまいります。

■質問:吉田健吾  
摩耶山上の再整備も、掬星台の夜間景観をしっかりと生かしていくべきですが、夜景観光について、六甲山・摩耶山全体で、どこで見てもらうべきなのか、分散させるべきなのか、集中させるべきなのか、様々な角度で検討しなければならぬのではないのでしょうか。

■答弁:安岡経済観光局観光MICE担当部長  
特定の日に発生する渋滞対策と中長期的な対策とを分けて考えながら、六甲山の活性化、摩耶山の再整備の中で、他局とも連携しながら、検討してまいります。

■質問:吉田健吾  
六甲山上スマートシティ構想について、御見解をいただければと思います。

■答弁:豊永経済観光局副局長  
スマートシティ構想の中で、Be Smart KOBEという最先端テクノロジーを扱った取り組みを企画調整局中心で実施しています。次回の募集に向け、こうした六甲山特有の課題解決の提案も募集したい。

■質問:吉田健吾  
オテル・ド・摩耶の再整備について、コロナの影響で公募は計画の組み直しになるというお話も出ていました。その先の基本的な募集の考え方については変更がないということを確認したい。

■答弁:西尾経済観光局長  
整備方針については、特段の変更ございません。一方、現行のオテル・ド・摩耶ですが、令和2年度末で今の事業者は切れてしまいます。現事業者の事業継続の意向等々、もしくは今度再度ヒアリングを行います再整備事業者の意見を聞きながら検討してまいります。

■要望:吉田健吾  
2019年12月に私が本会議場でも確認しましたが、六甲山グランドデザインにおけるゾーニングで、「地域の裏山」である摩耶山は地域に親しまれた活動の場であると記されている以上、公募に当たっても、しっかりとそれが織り込まれていないといけません。地域の意見をしっかりと聞き、取り組んでいただきたい。

## こども家庭局 令和2年10月9日(金)

■要望:吉田健吾  
新制度に移行していない幼稚園は、利用者人数によって補助金変動するため、コロナの影響により、経営が厳しくなっている園もあり、支援が必要です。実態を把握し、適切に支援していただくよう要望いたします。

■質問:吉田健吾  
コロナ禍での経済状況の悪化により、生活に困窮する方が増えています。特に独り親家庭については、その影響が顕著に表れています。独り親家庭の自立に向けて、今後どのように支援をしていくのか。

■答弁:山村こども家庭局長  
国が一時的な経済的支援を行っております。それを補完する形で、就業支援を中心に実施してきました。今後とも独り親家庭の自立に向けて、継続的な支援を実施していきたい。

■質問:吉田健吾  
母子保健法が改正され、産後ケア事業が法的に位置づけられ、市町村に努力義務が課せられています。産後の母子訪問型支援も実施すべきではないか。

■答弁:山村こども家庭局長  
訪問型の産後ケアを行うことは、産後の母子への支援の充実につながっていくと考えております。検討していきたい。

■質問:吉田健吾  
現在、妊婦には基本健診受診券が14枚交付されているが、助産師の産前・産後に使用できる「助産師見守り補助券」を追加発行してはどうか。

■答弁:東坂母子保健担当部長  
産後ケアの訪問型実施の検討と併せ、助産師さんの妊産婦支援について、併せて考えさせていただけたらいいと思います。

■質問:吉田健吾  
神戸2020ビジョンで、出生数1万2千人の維持を目標としたが下降の一途。非常に大きな問題だと認識していただきたい。そんな中、1世帯3人以上の子供がいる多子世帯は、このビジョンに大きく貢献していると思っているが、インパクトがある支援策がない。本市への貢献と子育ての大変さからすれば、もっとスポットライトが当たるべきだと思う。

■答弁:高田こども家庭局副局長  
国の少子化社会大綱でも多子世帯への一層の配慮が重要な課題として取り上げられていた。子育て、保育、教育、住居など、様々な面で引き続き検討し、支援に努めたい。

■質問:吉田健吾  
令和元年度決算で、待機児童解消に向けて約1,400人の保育定員が増加されました。パーク&ライド方式や公園の一部など、公有財産を活用した施設も新設されました。これら新たな取り組みの評価と課題について、おたずねします。

■答弁:山村こども家庭局長  
市内3か所の公園を利用した保育所については、有効に機能

していると思っています。JR兵庫駅近隣のパーク&ライドは、利用者は少数ですが、今後、増加が期待できると考えています。2年度も約千人の保育定員拡大を目指して、整備をしていきたい。

■質問:吉田健吾  
小規模保育施設は0~2歳の受皿として、近年急増している。この4月には連携施設の確保が不要になる省令の改正などもされています。その対応と保護者の不安、連携側の施設の懸念などについて、御見解をお伺いいたします。

■答弁:山村こども家庭局長  
近隣の施設が連携施設となることは、利用者にとってメリットもありますし、安心感もある。神戸市としましては、引き続き連携施設の設定を強く求めていきたい。

■質問:吉田健吾  
子ども、子育て分野における所得制限について、撤廃や緩和を訴えてきたが、今でも所得制限がされている事業が散見される。「若者に選ばれるまち」を標榜する本市においては、撤廃や緩和をより一層率先して進めていくべきではないか。

■答弁:高田こども家庭局副局長  
全ての事業において所得制限を撤廃することは、財源の問題もありまして、なかなか困難です。国や県の動向も注視しつつ、引き続き検討してまいります。



## 外郭団体に関する特別委員会

令和2年6月より外郭団体に関する特別委員会に所属することになりました。神戸市の外郭団体は平成7年には64団体もありましたが、現在は30団体まで削減されています。この30団体と独立行政法人2団体を審査していきます。質疑した団体を抜粋して指摘事項をまとめました。

■(公財)神戸市公園緑化協会  
王子動物園の遊園地部分の遊具については、計画的に改修や更新をするように検討すること。

■(一財)神戸市学校給食会  
市内産米100%ではあるが、市内産食材の使用率に高い目標を持って地産地消を更に推進すること。

■(株)神戸フェリーセンター  
株式会社として単年度赤字、累積債務超過の是正を精神的な努力ではなく具体策を持って対応すること。

■(公財)神戸市スポーツ協会  
スポーツイベント実施に留まらず、日頃から市民が自発的にスポーツに親しめる環境づくりにも重点を置くこと。

■(一財)神戸すまいまちづくり公社  
まやビューラインの2025年ケーブル100周年、ロープウェイ70周年に向けて経営の安定化を推進すること。

■(株)神戸サンセンタープラザ  
三宮再整備が進んでいるが、さんプラザ・センタープラザ・センタープラザ西館についても再整備の支援をすること。

■(一財)神戸観光局  
会員のプラットフォームとしての機能を充実させ、民間会員の活動を支援する組織体制にすること。

■(公財)神戸市産業振興財団  
市内中小企業に関するノウハウを蓄積させ、プロパー職員を積極的に登用して経営改善をしていくこと。

■(一財)みのりの公社  
六甲山牧場での但馬牛肥育頭数の拡大と、繁殖や肥育を就農希望者が勉強できるような施設にすること。

■(独)神戸市看護大学  
卒業生の看護師と保健師の市内就職率を高めて、市内の医療体制に貢献すること。

### 神戸市の決算 令和元年度

	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計(基本的な事業)	8,127億円	8,037億円
特別会計(国保、介護保険、市住等)	6,658億円	6,605億円
企業会計(バス、上下水道等)	2,332億円	2,814億円

神戸市のお金の使い道(決算)をわかりやすく

# 一般会計の支出を52.7万円にします。

市民一人あたりになると

<p>福祉の充実に</p> <p>約21.6万円</p>	<p>教育・文化の振興に</p> <p>約9.1万円</p>	<p>環境・衛生の向上に</p> <p>約3.6万円</p>
<p>産業の振興に</p> <p>約0.9万円</p>	<p>住宅・まちづくりに</p> <p>約1.8万円</p>	<p>道路・公園に</p> <p>約2.6万円</p>
<p>消防・救急に</p> <p>約1.4万円</p>	<p>区役所・市役所の行政の運営などに</p> <p>約5.7万円</p>	<p>市債の返済に</p> <p>約6.0万円</p> <p>債券</p>

## 神戸市会議員 灘区 吉田健吾

# ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。